



ヨッシープラス

水野よしのり市長のコラム 62

コミュニティスクールの 取り組みを拡大しています

市では、平成26年度から瑞鳳小学校区で「尾張旭版コミュニティスクール」に取り組んでいます。昨年度には本地原、旭丘を加えた3小学校区で実施し、本年度からは新たに東栄、渋川、城山を加えた6小学校区での実施を予定しています。来年度には、市内の9つ全ての小学校区に拡大したいと考えています。

そもそも「コミュニティスクールってなに?」という疑問があると思います。文部科学省の定義では、学校運営の内容にまで地域の人に関わるようなイメージの大掛かりなものになっています。本市ではそこまでは踏み込んでおらず、学校を中心として、PTAや自治会、子ども会、シニアクラブなど、地域のさまざまな団体や地域に住んでいるかたが集まって、子どもから大人まであらゆる世代の居場所を作りながら、地域でできること

に取り組んでいただく形で進めています。そのため「尾張旭版コミュニティスクール」と呼んでいますが、今後はこの取り組みをより分かりやすくするため、名称や各小学校区での愛称を皆さんから募集して決めていく予定です。

実際の活動内容を少しご紹介しますと、地域の歴史を勉強する講座や大人が子どもたちに絵や書道、楽器などを教える講座を開催したり、大人と子どもが地域の活性化について話し合う会議を開いたりするなど、それぞれの小学校区で、地域の特徴を生かした取り組みが行われています。市では、子どもたちが地域で健全に成長するための重要な取り組みと位置付けていますので、多くのかたにこの取り組みへの積極的なご参加をお願いします。



▲「がおかホリデーチャレンジ」の様子
(旭丘小学校区)



健康都市 尾張旭

第61回

平成28年度「あさひ健康マイスター」の表彰式を行いました

本市では、市民に継続して健康づくりに取り組んでいただくため、年間を通して、市や市民団体などが開催する健康づくり事業に積極的に参加したかたのうち、規定のポイントを達成したかたを「あさひ健康マイスター」として表彰しています。

平成28年度は95人がマイスター、そのうち18人が5年連続でマイスターを達成した「シルバーマイスター」として表彰されました。

4月25日に行われた表彰式では、市長から表彰状と記念品が贈呈され、受賞者からは「健康に気を遣うようになった」、「次はシルバーマイスターを目指したい」などという感想を聞くことができました。

本年度から制度がリニューアルし、内容がさらに充実しました。マイスター対象事業が増え、市民団体などへの参加でもポイントが貯まるようになり、さらには貯まったポイントに応じて記念品の抽選券がもらえるようになりました。ぜひ参加してみてください。



▲あさひ健康マイスター達成者

問い合わせ先／市役所秘書課健康都市推進室 TEL.76-8101